

CASBEE® 広島

(2010年ver.1)

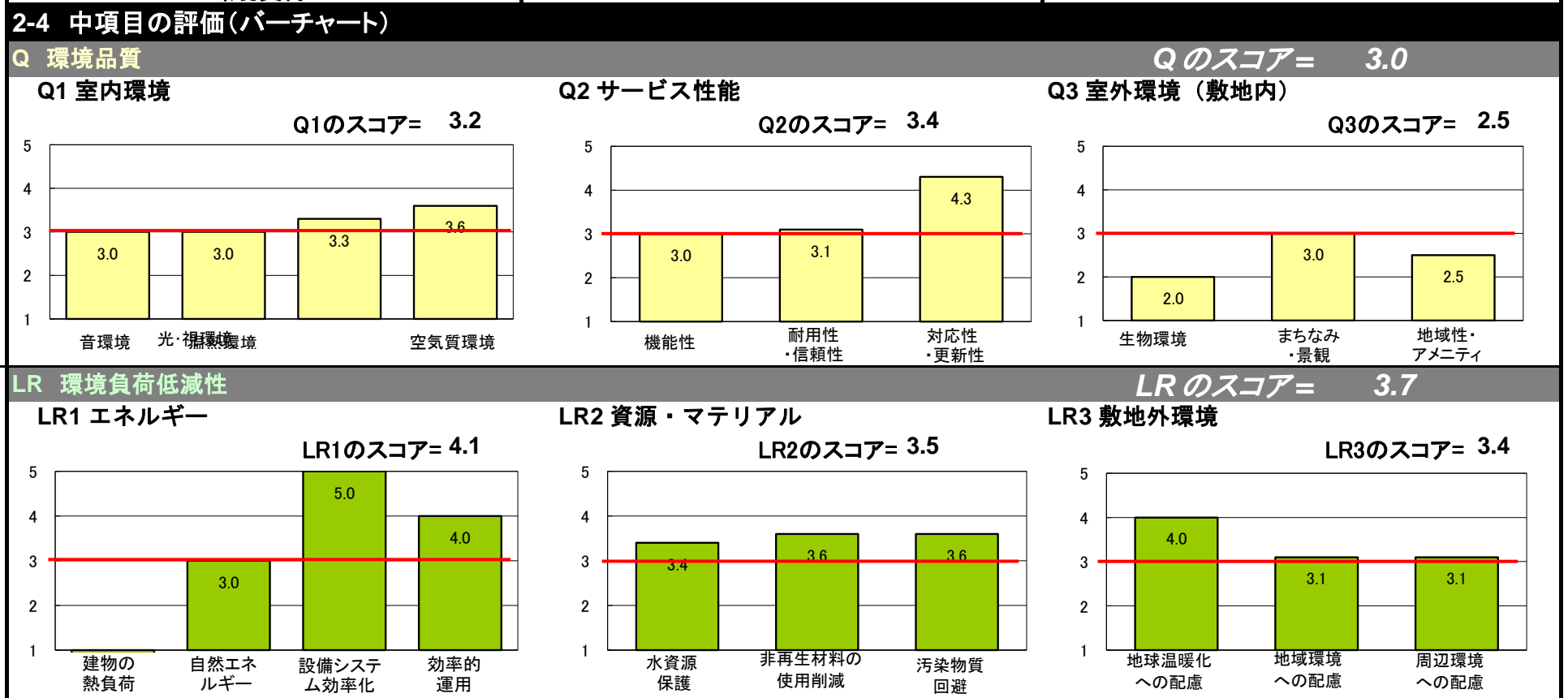
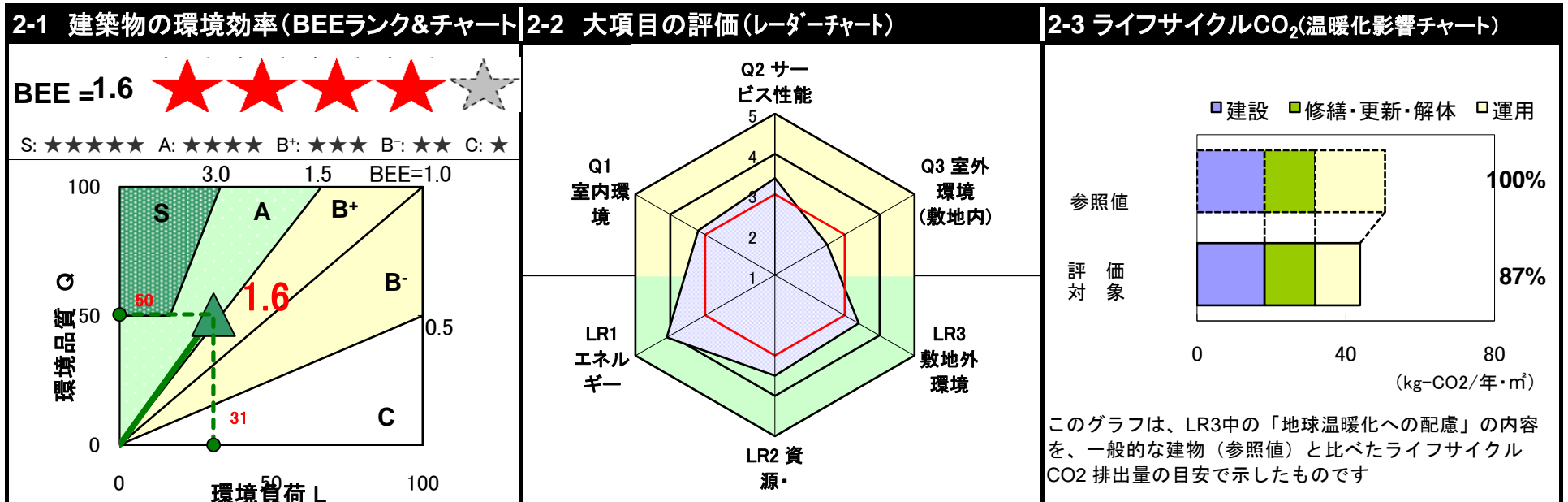
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社 ティーユーロネット 草津港センター	階数	地上3F
建設地	広島市西区草津港1丁目48番9	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	40人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	2,000時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年7月 予定	評価の実施日	2013年2月6日
敷地面積	2,062 m ²	作成者	五洋建設(株)村上裕子
建築面積	1,234 m ²	確認日	2013年2月7日
延床面積	2,510 m ²	確認者	五洋建設(株)利根川勝則

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.5

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.9	スコア = 2.1	スコア = 3.6
設計の計画上特段に配慮した事項 // 高効率照明を採用し、設備負荷を抑える様配慮している。/ 各設備によるエネルギー消費量をモニター出来る様に配慮している。/ 節水コマ、節水器具の採用による節水への配慮、また、再生材の有効利用を行っている。/ 燃焼機器の不採用、廃棄物の分別等による負荷軽減を行っている。	設計の計画上特段に配慮した事項 / 宅内にて待機、荷捌きIJ7の確保、大型出入口の確保により交通負荷抑制を行っている。	設計の計画上特段に配慮した事項 内装仕上、配管設備など、耐用年数の長い資材を採用している。/ 構造、仕上の干渉なしに設備の更新を行える様配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される